

100億宣言

株式会社アンド・アイ（製造業）



本社太子工場

- 本社所在地：大阪府南河内郡太子町
- 事業概要：製袋加工全般
（ドライラミネート・スリッター・三方・三方チャックスタンド・サイドシール・製品検品など一式）
- 常時使用する従業員：62名（2025年2月期）
- 現在の売上高：10.1億円（2025年2月期）
- 法人番号：4120101047866
- Web：https://andai.jp

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
尾崎 由美

「モノづくりのあたり前」に真面目に全力で取り組み お客様の期待に応えられる製品を作り続けます

当社は、10年後の2035年に100億円企業への成長を目指し、現在の軟包装材加工事業をさらに発展させ、お客様であるブランドオーナーへ最適なパッケージを企画・提案し、製造までを直接請け負う「コンバーター」としてのビジネスモデルを確立します。さらに、環境に配慮した高機能包装材の提供を通じて、顧客の製品価値向上と持続可能な社会の実現に貢献してまいります。また、自動化・省人化を推進し、働きがいのある職場環境を実現することで、従業員の成長を支援し、全てのステークホルダーに喜びと安心を提供する企業へと進化していきます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- ・2034年度の売上高100億円達成に向け、2027年度に材料調達から製袋までを一貫して対応できる体制を構築し、さらに「コンバーター」としての事業モデルを確立することで、成長を加速化させる
- ・当社が「コンバーター」として成長する過程で、協力会社（特に印刷業等の加工業者）との間で、技術力や貢献度に見合う適正な価格形成を主導し、サプライチェーン全体での持続可能な利益構造を構築する

課題

- ・材料調達から企画提案、最終製品販売までの一貫したバリューチェーン構築と、ブランドオーナーへの直接営業体制の確立
- ・高付加価値製品の開発・生産体制強化
- ・事業拡大を推進するための生産能力の段階的増強、材料仕入と印刷工程に関するパートナーシップの構築
- ・上記を実施する設備投資資金、運転資金の安定的確保

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

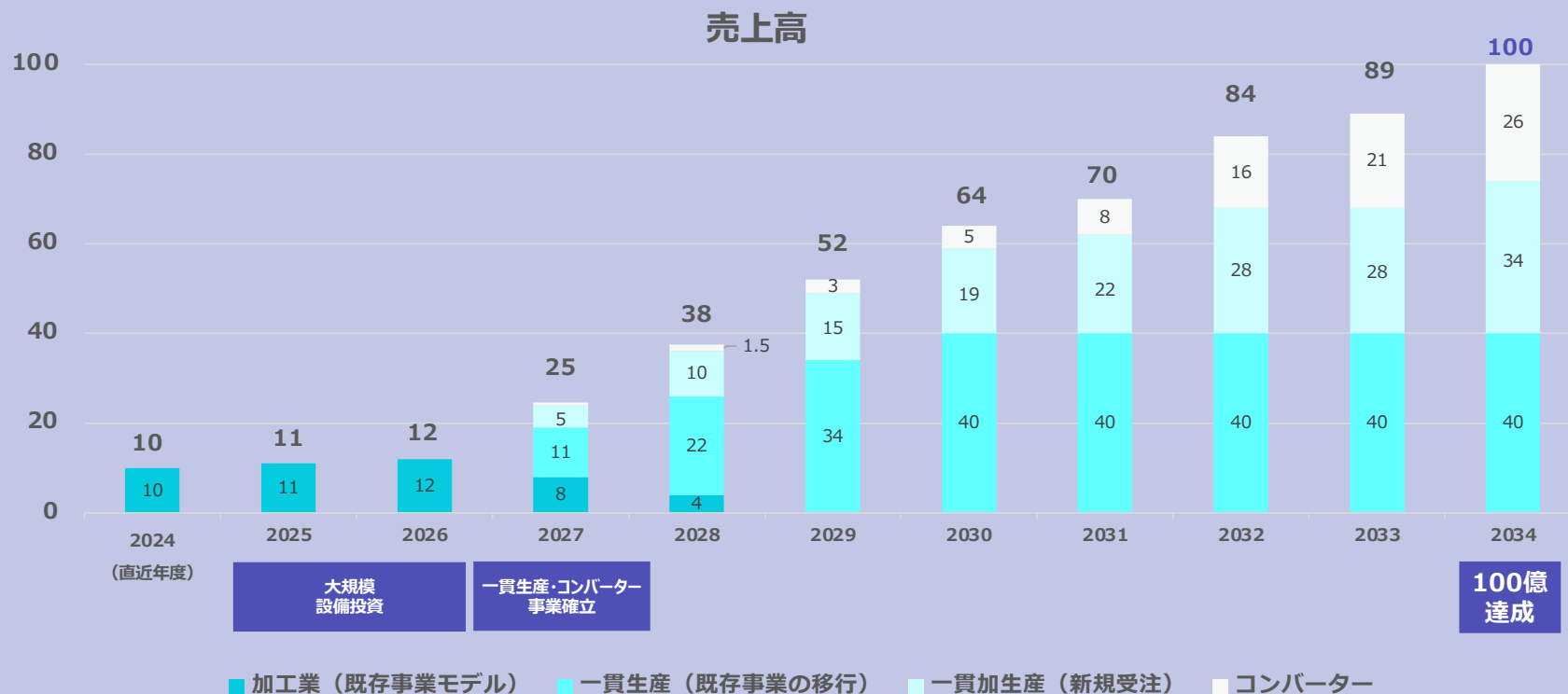
- ・羽曳野第二工場を新設し、ノンソルベントラミネート、特殊形状製袋、AI外観検査等、最新技術の導入により、環境配慮型製品と高付加価値製品を供給
- ・コンバーター事業への本格シフトへ向けた、変革材料調達部門、企画提案営業体制の構築と強化
- ・サプライチェーンにおける「適正取引モデル」の推進と印刷パートナーシップ進化

実施体制

- ・取締役 統括本部長 尾崎 英太を100億円ビジョン達成プロジェクトの総責任者とし、各フェーズの戦略実行を指揮
- ・コンバーター事業推進のため、新たに「企画営業部」、「材料調達部」を立ち上げ、専門人材を配置（採用・育成）
- ・FSSC22000認証取得により、食品安全管理体制を強化
- ・コンバーター事業推進、新技術導入、DX推進等に必要なスキルセットを明確化し、計画的な教育研修プログラムを実施。特に、企画提案力、材料知識、高度技術オペレーション能力の向上に注力。

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現の目標



当社は2026から2027年にかけて大規模投資を実行し、これを原動力として、2028年より事業モデルを変革します。

具体的には、既存の「加工業」から、材料仕入や印刷工程までを担う「一貫生産」へと移行し、新規受注も「一貫生産」の体制で取り組むことで、成長速度を大きく加速させます。

さらに、競争力の高い環境対応・高付加価値製品を軸に、お客様であるブランドオーナーへ最適なパッケージを企画・提案し、製造までを直接請け負う「コンバーター」としてのビジネスモデルを確立します。

これらの変革により、2035年に売上100億円を達成し、国内軟包装業界のリーディングカンパニーを目指します。